

大手資本系各社の登録が広がっています

## 鹿島、ダイワハウスなど、ゼネコン住宅企業の登録すすむ！

### 鹿島は、優良職長をCCUS登録必須

ゼネコンの鹿島は、下請会社が推薦する優良職長がCCUS登録を条件とする予定だそうです(西東京支部で登録の事業所、本部受付の未加入事業所)。鹿島独自の資格手当制度はCCUS登録が必須とする動きです。

大成建設は、本社社長室CCUS担当から9月25日、東京土建本部CCUS推進室に、「ネット申請等で3カ月とか手続きにかかるがどうしたものか」等の相談。傘下企業の登録を徹底する実務対策を進めている様子です。

ダイワハウスやトヨタホームは10月から登録を本格化するとしていますが(全建総連の情報)、現場監督のところでは不徹底な状況もあり、また、西武建設は一次請けの登録を10月から始めると宣言し、大林組では申請中という人が目立つ、清水建設の現場では登録している人が少ない、という状況です(都連の他組合の情報)。登録は一様に進んでいませんが、全体としては取り組みが広がっています。

### 【狛江支部】52人が登録

拡大月間のなかで「市内の未・既加入事業所を当たり切り」「2巡・3巡」と訪問。組合加入とCCUS登録を呼びかけ、野丁場事業所から技能者52人が組合の助成を申請しました。

### 【江戸川支部】登録から組合加入へ

未加入事業所がCCUS登録から組合に加入。CCUS登録で事業所の状況を見直し未加入者をつかみ、拡大に結びつけています。

### 【調布支部】助成の特に上乗せで推進

支部ホームページや機関紙、支部の各種会議でCCUSを周知しています。調布支部の組合員は本部2000円助成に上乗せ2000円

で4000円の制度にしました。登録にはずみをつけるため、具体的な構えをつくり、群会議や分執で話題にしていく、としています。

### 【練馬支部】毎月セミナーを開催

毎月、CCUSや法人設立セミナーを開催し、運動と実務の両輪で組合加入対象者を掘り起こしています。

### 【三鷹武蔵野支部】毎月セミナーを開催

どこから指示があったわけではなく、CCUSは必要と電気のB社が来所。今後20人の従業員の登録を準備しています。

## 中野支部の窓口公開される！

中野支部の認定窓口が9月30日に公開されました。多数の仲間が登録会に参加し、支部のCCUS体制を強化しています。

### 認定窓口公開準備支部が続々、練馬は増設

機器設置を含む認定窓口としての公開を準備している支部は、目黒、小平東村山、杉並、渋谷。

登録が増加したため練馬支部と本部は端末の増設を予定しています。組合員が属する支部は、認定窓口になってないからユニオンの支部へ申し込んだ、との情報がまた来ています。全支部がしっかりと相談にのり、窓口開設の準備をすすめましょう。



写真は、ネット登録をすすめていた中村本部副委員長。さらに登録をすすめようと本部窓口で相談！

## 総連CCUS委とユニオンの動き

10月2日に全建総連のCCUS対策委員会がありました。窓口業務は40県連組合3単組(未開設25県連)となりました。

### 【首都圏ユニオン】

9月30日現在、事業者368件・技能者564件。組織の10%登録を11月までにめざす。

技能評価に直結する「丸のこ」講習の支部開催を方針化。組織の6割を占める町場の登録が重要性を徹底、組織の20%を超過して登録した支部があり役員が先行して登録しています。また、行政書士が組合窓口を持ち込む例もでており、広がりを感じています。

ユニオン本部では端末3台とし作業能率が上がり、事業所15分、技能者20～60分程度で入力できています(たまに1時間を超えることがあるそうです)。

現場契約情報登録の相談が増えており、ユニオンの支部にたいして、「工務店等の元請事業所を対象に下請事業所登録説明会や登録新現場下請事業者説明会を開催するよう提起している」「組合内の工務店がPCに慣れていなくても、現場情報登録は一度すれば、あとは自分でやっていけている。」とのこと。

### 【工務店評価制度で意見を】

会議では、①町場向けの「利用手順」「CCUSに現場・施工体制を登録する簡単ガイド」作成、②登録の郵送受付の合理化、③工務店評価基準などについて検討されました。

とくに、工務店評価制度については、基準案が策定される11月13日の第5回工務店評価基準検討会に向け、特に、工務店評価ランクの認定有効期間は1年(優良工務店は複数年)でいいのか、法令順守の評価方法はどうか等が課題となっています。技能力があり、地域に貢献する中小零細工務店が評価されるよう、全建総連へ意見を集中します。

## 振興基金のCCUS登録説明会

10月4日に星稜会館で建設業振興基金の説明会があり、登録は技能者116,290件(東京12,850件)、事業者22,516件(同3,745件、9/30)。利用料金の消費税引き上げ分は飲み込む。CCUSで安全書類関係が出力できるよう開発中との説明。また、外国人材の受入れ説明がありましたが、現行の技能実習

実務詳細説明はなく、特定技能中心でした。

## CCUSがグリーンサイトとの情報連携を認定、実施日程は今後

CCUSが情報連携についてグリーンサイトを認定したとの新聞報道があり、建設業振興基金のホームページにも連携したと公表されました。しかし、就業履歴の実際の情報連携は準備が必要のため、システムの連繫稼働は今後となります。いつとなるのかはグリーンサイトの発表を待つこととなります。

### 【支部にお願いです 事務連絡しました】

8・9月のCCUS助成金受付件数について報告するよう事務連絡を出しました。また、支部のCCUS担当の役員・書記を報告するよう事務連絡を出します。よろしくお願いします。

### 【CCUSリーフを支部へ配布】

建設キャリアアップシステムで「仕事が広がる」「信頼がUP!」と、これ一枚で対話ができる漫画風解説付きリーフレットを組織の20%、500枚単位(2000～500枚)で支部へ送付しました(10月16日着)。

事業所の対話、登録推進、組合加入へと活用ください。

